

【2016年度大学院 在学生 対象】

日本学生支援機構大学院奨学金募集要項

標記奨学金を希望する方は以下の要領にしたがって、所定の期間内に手続きを行ってください。

【出願日程および提出先・問い合わせ先】

提出期間	2016年4月18日(月)・19日(火)・20日(水) 9:30～11:30 ・ 12:30～17:00 (火曜日のみ 12:30～17:00)	
出願方法	提出場所(下記)へ必要書類を持参 郵送(簡易書留にて・当日(4/20)消印有効)	
郵送先 提出場所 問合せ先	法学研究科・社会学研究科 国際関係研究科 文学研究科・映像研究科 応用人間科学研究科 言語教育情報研究科 先端総合学術研究科	衣笠学生オフィス 研心館2階 〒603-8577 京都市北区等持院北町56-1 立命館大学 衣笠学生オフィス 大学院奨学金係 :075-465-8168(直通) Fax:075-465-8169
	経済学研究科 スポーツ健康科学研究科 理工学研究科・情報理工学研究科 生命科学研究科・薬学研究科	BKC 学生オフィス セントラルアーク1階 〒525-8577 滋賀県草津市野路東1-1-1 立命館大学 BKC 学生オフィス 大学院奨学金係 :077-561-2854(直通) Fax:077-561-3954
	政策科学研究科 経営管理研究科 経営学研究科 テクノロジー・マネジメント研究科	OIC 学生オフィス A棟1階 AS事務室内 〒567-8570 大阪府茨木市岩倉町2-150 立命館大学 OIC 学生オフィス 大学院奨学金係 :072-665-2130(直通) Fax:072-665-2139

学生オフィス開室時間：土日祝日を除く 9:30～17:00、火曜日のみ 12:30～17:00
 (11:30～12:30は昼休みのため閉室)

- * 事情により提出書類がすべて揃わない場合は、別紙「出願票」に、不足している書類の提出予定日を記載し、上記期間に出願を行ってください。その際、「出願票」・「スカラネット入力下書き用紙」(記入済みのもの)は必ず上記期日に提出してください。
- * 就職活動等により窓口に出提出できない場合は郵送で受付いたします。その場合は簡易書留で郵送してください。(当日消印有効)

【出願から採用まで】

「平成 28 年度在学者用奨学金案内（大学院）『大学院に在学中の奨学金を希望する皆さんへ』」12 頁参照



・日本学生支援機構奨学金 制度概要

同封（青色の冊子）の「平成 28 年度在学者用 奨学金案内(大学院)『大学院に在学中の奨学金を希望する皆さんへ』」日本学生支援機構発行（以下『奨学金案内』）を参照してください。

・出願資格

本学の大学院に在学する方。

ただし以下の方はご注意ください（学生オフィスにご相談ください）。

（１）標準修業年限を超えて在学する方は出願資格がありません。

・修業年限には休学期間を含みません。

（２）外国籍の方は下記該当者のみ出願できます。

【在留資格：法定特別永住者・永住者・日本人の配偶者等・永住者の配偶者等・定住者】
既に他の大学院で全期間奨学金の貸与を受けて修了または退学した方で、その当該課程（同一課程・専門職学位課程は前期・修士課程と同課程とみなします）に再入学した方も出願可能となりました。別途書類が必要となりますので、該当する方はお問い合わせください。

・出願基準

（１）学力基準：『奨学金案内』7 頁を参照してください。

（２）家計基準

学生本人(既婚者は配偶者含む)の収入金額合計が、収入基準額以下であることが要件となります。収入金額・収入基準額については『奨学金案内』7 頁を参照してください。

収入計算書への記載が必要です。

・選考基準

研究科ごとの成績上位者を優先します。

学部における日本学生支援機構奨学金の出願基準および選考基準とは違います。

日本学生支援機構大学院奨学金「予約採用」（10 月出願・12 月採用発表）で不採用もしくは希望通りの採用とはならなかった方も、今回の「在学採用」に再度出願することができ、採用される場合があります。また、「予約採用」に出願していたことが今回の「在学採用」の選考で不利になることはありません。

・出願書類

【全員提出】	
1	出願票 ・提出書類を確認し、チェックをしてください。 ・提出日に持参できない書類(不備書類)がある場合は提出できる日を記入してください。 ・提出期限までに全ての書類が提出できない場合も必ず「出願票」・「スカラネット入力下書き用紙」(記入済みのもの)による出願を期日内に行ってください。
2	記入済みのスカラネット入力下書き用紙(原紙)【用紙】 ・『奨学金案内』に折り込んであります。 ・記入方法については、『奨学金案内』および後述の「記入上の注意」を確認してください。 ・<u>出願時に確認後、返却します。</u>返却した用紙をもとに入力していただきます。

3	上記 2（記入済みスカラネット入力下書き用紙）の全ページコピー ・「スカラネット入力下書き用紙」記入後、コピーして提出してください。
4	「【用紙】収入計算書」および「収入に関する証明書」 父母等からの給付がある場合は「【用紙】収入計算書裏面の「父母からの給付額」の欄を記入し、給付額の証明を受けてください。 定職、アルバイト問わず、給与収入がある場合は、源泉徴収票（平成 27 年度のものが証憑として必要になります。アルバイトでそれが無い場合は直近の給与明細 6 ヶ月分を（6 ヶ月分無い場合はある分だけ）証明書欄にホッチキス止めしてください。（いずれもコピー可）収入の中で、以下の奨学金による貸与および給付に関しては、給付額の証明書は不要です。 ○ 日本学生支援機構奨学金 ○ 立命館大学独自奨学金 詳しくは、『奨学金案内』（14 頁）を確認してください。
5	確認書（第一種・第二種）兼個人信用情報の取扱いに関する同意書 ・「第一種」と「第二種」の併用を希望する場合および「第一種」が不採用となった場合「第二種」の採用を希望する場合は、第一種・第二種両方分を提出してください。 ・印鑑は朱肉を使って押印してください。（スタンプ印の使用は不可） ・書き間違いは二重線で訂正し、押印してください。（修正液・修正テープ不可）
6	指導教員推薦所見 併用希望者は 2 部必要 ・指導教員に所見ならびに自署・押印を学生本人が直接依頼してください。 指導教員が不在など、やむを得ない事情がある場合は、代理の教員（研究科長・学系長など）にお願いし、それでも難しい場合は出身大学（大学院）の教員に依頼するか、研究科事務室へご相談ください。 ・指導教員が了解した場合のみ、直接学生オフィス窓口に出題いただいても結構です。 ・教員への依頼の際、別紙「日本学生支援機構指導教員推薦所見の記入について（依頼）」を渡してください。 ・「第一種」と「第二種」の併用を希望する場合のみ 2 枚提出してください。 その場合、所見用紙フォーマット（記入前）をコピーして使用ください。 （注）指導教員の署名、捺印済みの推薦文そのもののコピーは不可です。 「指導教員推薦所見」を出願期日までに提出することが困難な場合は、4 月 28 日（木）までに必ず所属キャンパス学生オフィス（朱雀は朱雀独立研究科事務室）へ提出してください。 <u>その場合でも推薦所見以外の書類は、出願期日までに提出してください。</u>
【郵送出願者のみ提出】	
7	返信用封筒 ・長 3 型封筒に 402 円切手（簡易書留料金）を貼付し、住所・宛名を記入してください。 ・出願受付後にインターネット出願用の ID およびパスワードを郵送します。

・奨学金の保証制度について

日本学生支援機構奨学金は貸与制の奨学金であるため、奨学金の申込の際に、下記(1)もしくは(2)いずれかの保証制度を選択する必要があります。

保証には、(1)「**人的保証制度**」と(2)「**機関保証制度**」との2つがあり、奨学金の貸与を受ける本人が選択します。どちらを選択した場合でも、奨学金の貸与を受けた本人が奨学金の返還の義務を負うことに変わりありません。

なお、併願または併用貸与を希望する場合は、第一種奨学金と第二種奨学金との間で異なる保証制度を選択することはできません。

詳細は、『奨学金案内』8頁～9頁で確認してください。

(1) 人的保証制度

人的保証制度を選択した方は、「連帯保証人」と「保証人」どちらも貸与開始時に選任する必要があります。申し込み時点で連帯保証人・保証人を選任できる見込みのない方は機関保証制度を選択して出願してください。また、スカラネット入力下書き用紙記入・入力をする前に必ず連帯保証人・保証人の承諾を得ておいてください。

連帯保証人...原則として父母。父母がいない場合は配偶者を除く成人した4親等以内の親族（兄弟姉妹、おじ、おば、いとこ等）。

保証人...原則として本人および連帯保証人と別生計で、なおかつ成人した4親等以内の親族（やむを得ない場合を除き65歳以上の人は避けてください）。

(2) 機関保証制度

連帯保証人および保証人を選任できない、または連帯保証人および保証人の年齢制限を超える場合は「機関保証制度」を選択し、出願してください。

リーフレット「奨学金には機関保証制度のご利用を」を参考にしてください。
「機関保証制度」から「人的保証制度」への変更はできませんのでご注意ください。

・返還誓約書について

「返還誓約書」は採用決定後すぐに採用者に交付され、定められた期限内に提出する必要があります。期日までに提出がない場合、振込が停止され採用取消となり、既に振り込まれた奨学金額を戻入する必要があります。

(重要) 人的保証制度を選択される方へ

返還誓約書提出にあたり、それぞれの署名・押印、印鑑証明書等を提出していただくこととなりますので、**必ず事前に貸与予定金額の保証の了解を得てください。**期日までに所定の書類の提出がない場合は、採用取り消しとなります。

・推薦者発表と振込日（予定）

(1) 推薦候補者発表

6月28日（火） 「CAMPUS WEB」にて全員に結果を通知

(2) 初回振込日

7月11日（月） 通帳記帳の上、入金を確認してください。

(3) 採用説明会 7月中旬

日時・場所は「(1)の結果通知時」にお知らせします。

よくある質問

- Q 1 : 予約採用で第 1 希望を第一種奨学金、第 2 希望を第二種奨学金で出願していましたが、結果として第二種奨学金が採用となりました。在学採用で第一種奨学金を再度出願することは可能ですか。
- A 1 : 再出願可能です。第一種奨学金と第二種奨学金を併給希望していて、第二種奨学金のみ採用になった場合等も含めて、予約採用で希望どおりの採用とならなかった場合は再出願可能です。ただし家計基準(『奨学金案内』7 頁)を満たしていない場合は不採用となります。
- Q 2 : 学部有的时候に日本学生支援機構奨学金を受給していましたが、父母年収が第一種奨学金の家計基準を満たさなかったため、第二種奨学金での採用となりました。大学院も同じように父母年収で選考されますか。
- A 2 : いいえ。大学院生の家計基準は「本人および配偶者(配偶者は定職収入がある場合のみ)の収入」をもとに選考します。学部有的时候に家計基準の関係で第二種奨学金しか採用にならなかった場合でも、大学院では第一種奨学金が採用となる場合がありますので、ぜひ第一種奨学金に出願してください。詳細は『奨学金案内』7 頁をご覧ください。
- Q 3 : 大学院の第一種奨学金には返還免除の制度があると聞きました。どのようなものですか。
- A 3 : 「特に優れた業績による返還免除制度」があります。大学院での研究活動等で優れた業績が認められた場合は、貸与を受けた第一種奨学金の半額もしくは全額の返還が免除される制度です。当該年度に第一種奨学金の貸与が終了する院生の約 3 割が免除の対象となります(2015 年度実績)。貸与が終了する年度の 12 月末ごろに募集開始します。(途中で貸与を辞退した場合はその辞退した年度に申し込む必要があります。)なお、第二種奨学金には返還免除制度はありません。
- Q 4 : 日本学生支援機構奨学金は、他の奨学金や助成金と併給することが可能ですか。
- A 4 : 可能です。立命館大学大学院育英奨学金、立命館大学大学院学内進学予約採用型奨学金等との併給は可能です。ただし、併給しようとする他の奨学金や助成金が日本学生支援機構奨学金との併給を不可としている場合があります(日本学術研究会特別研究員など)。ご自身が受給している、もしくは受給予定の奨学金等を確認してください。

《 記入上の注意 》

スカラネット入力下書き用紙

『奨学金案内』に折り込んであります。

- ・ 本人の「住民票」を事前に用意し、氏名・住所が確認できるようにしておいてください。
- ・ 修正できるように鉛筆書きで結構です。

・「D - あなたの返還誓約書情報」について

出願者本人の氏名および住所は、**住民票と同一**のものを記入してください。

D - (6)に記入するメールアドレスは、学内メールアドレス以外の（卒業後も使用する予定の）アドレスを持っている場合は、そのアドレスを記入してください。

・「E - 奨学金申込情報」について

E - (b)に関して『併用貸与が不採用なら「第一種」か「第二種」を希望する』場合は、(5)～(7)を選択してください。

(4)は選択しないでください。(4)を選択している場合は、事務局にて(6)に変更します。現在奨学金の貸与を受けている方は、いま受給している奨学生番号を記入すること。

2015 年秋に予約採用で採用となっている方(1 回生)は、記入例の 816 06 999999 を入力

「第一種」受給者は、「特に優れた業績による返還免除」制度（受給金額の全部または一部の返還を免除される制度）への申請が可能となります。積極的に「第一種」に出願してください。

・「F - あなたの在学情報」について

「1. 大学院」には、在籍する大学院の情報を記入してください。

学生証番号は、“ - ”(ハイフン)を入れずに 11 桁の番号を記入してください。

「(5)研究科の専攻コード」は記入不要です。

・「G - 奨学金貸与額情報」について

「2. 第二種奨学金を希望する人は次のことに答えてください。」

「(2)あなたは何月分から貸与を希望しますか。」

「2016 年 4 月」を入力してください。他の年月を入力している場合は、事務局にて「2016 年 4 月」に変更します。

・「H - あなたの履歴情報」について

卒業または修了した大学・大学院名を記入してください。

・「I - あなたの所得情報」について

記入前に必ず「スカラネット入力下書き用紙記入・申込マニュアル」の該当ページを熟読の上、該当する欄にのみ記入・入力を行ってください。

支出額（年間生活費・授業料など）に見合った額を記入してください。

前年および本年見込額が「0 円」とならないよう注意してください。

T A はアルバイトに、助手・R A は定職に入れてください。

定職に就いていたり、週当たり 21 時間以上のアルバイトをしている場合は、「指導教員 推薦所見」に研究に支障がないことを明記してもらう必要があります。

家計基準（第一種・第二種・入学時特別増額貸与）の収入額は、当該記入欄に記載された年額を合計した金額（定職～その他の収入・前年もしくは本年度見込み）です。学部時代の父母収入ではありません。

以上

記入例

平成 28 年度 スカラネット入力下書き用紙

(大学院・法科大学院)

独立行政法人 日本学生支援機構

【用紙①】

本用紙は 12 ページ (A3 サイズ 3 枚) により構成されています。
「奨学金案内」冊子及び【用紙②】より外してご利用ください。

スカラネット用ホームページアドレス (URL)
<http://www.sas.jasso.go.jp/>

インターネットによる奨学金申込み (スカラネット) にあたっては、「奨学金を希望する皆さんへ」 (以下「奨学金案内」) を熟読し、申込内容を決めてください。

「奨学会案内」及び以下の注意事項を参照してこの下書き用紙に記入し、間違いがないことを点検した上で日本学生支援機構のスカラネット用ホームページにアクセスして入力してください。電話番号は保有していない場合を除き、すべての欄に入力してください。入力が完了すると、「奨学金申込情報一覧」 (この画面を印刷するなどして保存してください。なお、送信ボタ

住民票記載の氏名を記入
学生証番号のハイフン“-”を抜いて、11桁の数字を記入

氏 名	学 籍 番 号
立 命 花 子	61234567890

専攻科の専攻のコード
入力不要

学校からの指示がある場合のみ記入してください。

受 付 番 号										

入力が完了し送信後、受付番号が画面に表示されます。
必ず記入しておいてください。

あなたの識別番号

あなたの識別番号 (ユーザ ID とパスワード) を入力して、送信ボタンを押してください。

ユーザ ID

パスワード

書類出願時にお知らせします。

パスワードはスカラネット入力時は非表示になります。
入力がエラーになる場合は、入力した文字を目で見て確認するため、最初にユーザ ID 欄に入力し、それをコピーして貼り付けてみてください。

確認書の提出

あなた (あなたが未成年 (20 歳未満) の場合は、あなたと親権者または後見人) は、「確認書」に記載されている次の内容を確認・承認したうえで、署名・押印した「確認書」を提出しましたか。

◇貸与申込条件等

◇個人情報情報の取扱いに対する同意事項

※「個人情報情報の取扱いに関する同意事項」には、延滞するとあなたの個人情報に個人信用情報機関に登録される等、重要な内容が記載されています。

○提出しました。

○提出していません。

右のボタンを押して規定等 (貸与条件約款を含む) を確認し、了承する場合のみ、申込みを行ってください。

※規定等を確認するまで、次の画面に進むことはできません。

規定等を表示

「提出していません」を選択した場合はスカラネットの次の画面に進めません。
学校に「確認書」を提出した後、再度、入力し直してください。

規定等の表示を行わないと、次回画面へ進むことができません。

記入上の注意および記入例

記入例の内容に整合性はありません

1/8

Aー日本学生支援機構奨学金の案内

◆第一種奨学金

無利息の奨学金で、特に優れた学生及び生徒で経済的理由により著しく修学困難な者に貸与します。

◆第二種奨学金

利息付きの奨学金（在学中は無利息）で、第一種奨学金よりゆるやかな基準によって選考された者に貸与します。

Bー誓約欄

日本学生支援機構理事長 殿

私は貴機構奨学金の申込みにあたり、学校に「確認書」及び必要な証明書類を提出しました。

奨学生に採用決定後は速やかに「返還誓約書」を提出し、貸与が終了した後は滞りなく返還すること及び以下の申込み記載事項について正しく記入することを誓約します。

誓約日 平成 年 月 日 氏名（全角漢字） 姓 立 命 名 花 子
5文字以内 5文字以内
氏名（全角カナ） リ ツ メ イ ハ ナ コ
15文字以内 15文字以内

※誓約日は送信後訂正することができません。

記入不要（スカラネット入力日を入力）

誓約日はスカラネット入力日としてください。
ここで入力した誓約日がDーあなたの返還誓約書情報における成年判定の基準日になります。

学生本人の本名を、全角漢字及び全角カナで入力してください。振込口座の名義は、ここで入力した氏名と同一のものに限ります。
「奨学金案内」21 ページ「文字入力」も参照してください。

氏名に外字、ヨは使用しないでください。
(例) 姓・高、崎・崎、古・古
キヨシ カサリ→キコウ カサリ
姓・名欄ともに、「スペース」は入力しないでください（モデルルームはつづけて入力してください）。
(例) 奨学 ジョシ 太郎
→奨学 ジョシ 太郎
名義が長い場合は、入るところまで入力してください。

2/8

Cー保証制度

1. あなたが選択する保証制度について答えてください。

- ☐ (1) 連帯保証人・保証人を選任します。
☐ (2) 機関保証に加入します。

希望する保証制度を選択してください（「奨学金案内」8ページを参照）。

3/8

Dーあなたの返還誓約書情報

1. あなた自身について入力してください。

- (1) あなたの氏名は 〇〇さんですね。 (2) ☐ 男 ☒ 女
(3) あなたの生年月日を記入後、「成年判定」ボタンを押してください。

(3) (和暦) 平成 年 月 日 成年判定

(4) あなたの住民票に記載されている住所を記入してください。

(4) (郵便番号) 603 - 8577 住所検索

住所1（自動入力） 京都市北区等持院北町

住所2（番地以降） 56-1

(5) あなたの電話番号を記入してください。 (5) 077 - 123 - 4567

携帯電話の電話番号を記入してください。 (携帯) 090 - 1234 - 4567

(6) メールアドレスをお持ちの方はアドレスを半角 60 文字以内で記入してください。

(6)

Bー誓約欄で入力した氏名が表示されます。

和暦	西暦	和暦	西暦
昭和	62 1987	平成	3 1991
	63 1988		4 1992
	64 1989		5 1993
平成	1 1989		6 1994
	2 1990		7 1995

参考

生年月日を入力し「成年判定」ボタンを押すと、年齢（成年か未成年か）に応じて親権者（未成年者後見人）欄が表示されます。元号（昭和/平成）の間違いに注意してください。「成年判定」ボタンを押した後に、生年月日の入力間違いに気付いたときは、正しく入力し直してから再度「成年判定」ボタンを押してください。成年判定は、Bー誓約欄で入力した誓約日が基準となります。

(4) 住民票に記載されている住所を事前に確認してください。

・住所の郵便番号を事前に確認してください。郵便番号入力後、必ず住所検索ボタンを押してください。入力した郵便番号に該当する住所が「住所1」に表示されますので、お住まいの住所を選択してください。「住所1」に表示された住所以降を「住所2」に入力してください。
※2 ページ住所の入力例を参照してください。
・固定電話と携帯電話を両方所有している場合は、どちらとも入力してください。

2. 連帯保証人・保証人について

(1) 連帯保証人について入力する

- ・原則として、父母、兄弟姉妹
- ・未成年者等保証能力がない人
- ・債務整理（破産等）中の人は、連帯保証人への選任は認められません。

(a) その氏名

姓 名
(a) 漢字（全角漢字） 立命 一郎
カナ（全角カナ） リツメイ イチロウ

(b) その生年月日

(b) (西暦) 昭和 43 年 1 月 1 日生

(c) あなたとの続柄

(c) 父

(d) その住所

(d) (郵便番号) 525 - 8577 住所検索

住所 1（自動入力） 滋賀県草津市野路東
住所 2（筆地以降） 1-1-1

(e) その電話番号

(e) 077 - 123 - 4567

その携帯電話の電話番号

(携帯) 090 - 1234 - 4567

(f) その勤務先と

(f) 株式会社 ○ ○ ○ ○

勤務先電話番号

077 - 321 - 7654

※連帯保証人が無職の場合は、右記にチェックを入力してください。

☐ 無職

(2) 保証人について入力してください。

- ・原則として、4親等以内の成年親族のうち、あなた及び連帯保証人と別生計の65歳未満の人を選んください。
- ・未成年者等保証能力がない人は認められません。
- ・債務整理（破産等）中の人は、保証人への選任は認められません。

(a) その氏名

姓 名
(a) 漢字（全角漢字） 朱雀 三郎
カナ（全角カナ） スザク サブロウ

(b) その生年月日

(b) (西暦) 昭和 46 年 1 月 1 日生

(c) あなたとの続柄

(c) 叔父

(d) その住所

(d) (郵便番号) 603 - 8520 住所検索

住所 1（自動入力） 京都市中京区西ノ京朱雀町
住所 2（筆地以降） 1-1-1

(e) その電話番号

(e) 075 - 123 - 4567

その携帯電話の電話番号

(携帯) 090 - 1234 - 4567

(f) その勤務先と

(f) 株式会社

勤務先電話番号

075 - 345 - 8765

※保証人が無職の場合は、右記にチェックを入力してください。

☐ 無職

(g) 連帯保証人と保証人は別生計ですか。

(g) ☒ はい ☐ いいえ

※連帯保証人、保証人に相応しい人物かどうか、入力情報を元に判定を行います。年齢による判定は、各人物の誓約日（B 誓約欄で入力した年月日）時点での年齢を元に判定を行います。

人的保証を選択する方は、「奨学金案内」等を確認のうえ、連帯保証人・保証人を選任し、以下の項目に入力する前に必ずご本人の承諾を得てください。

また、連帯保証人や保証人は、必ず本人の承諾を得る必要があります。あなたが未成年者の場合、連帯保証人には必ず親権者（または未成年者後見人）を選任してください。あなたが成年の場合、原則として父母を選任してください。父母を選任できない特別な事情がある場合は、未成年者を除く近親者・おじおば等を選任してください。

(1) 連帯保証人とは、あなたと連帯して返還の責任を負います。あなたが未成年の場合、連帯保証人には必ず親権者（または未成年者後見人）を選任してください。あなたが成年の場合、原則として父母を選任してください。父母を選任できない特別な事情がある場合は、未成年者を除く近親者・おじおば等を選任してください。

(2) 保証人とは、あなたや連帯保証人が返還できなくなった場合、あなたに代わって返還する人です。原則として、父母を除く4親等以内の成年親族（図を参照）のうちあなたや連帯保証人と別生計の人を選任してください。また、申込時に65歳未満となる人を選任してください。

※あなたが貸与終了後に満65歳を超える場合は、連帯保証人や保証人は貸与終了後に満65歳未満の人でなければいけません。

※あなたの配偶者及び未成年や学生等保証能力のない人を連帯保証人・保証人に選任することはできません。

※例外として、4親等以内の親族に該当しない成人を連帯保証人・保証人にする場合、及び65歳以上になる人を保証人に選任する場合は、返還総額の返済を確実に供与できる人を選任してください。この場合、返還総額三提呈の際に認定書類を添付した「返還保証書」及び貸与等に関する証明書の提出が必須となります。なお、これらの人を選任する場合は、スカラネット入力を行う前に、その人が認定基準を満たしていることを収入・所得や資産等に関する証明書類により確認し、その証明書類を返還誓約書とともに提出する許可を得る必要があります。これらが困難な場合は別人物を選任するが機関保証制度を選択してください。

※連帯保証人・保証人の選任について、わからないことがあれば学校に相談してください。

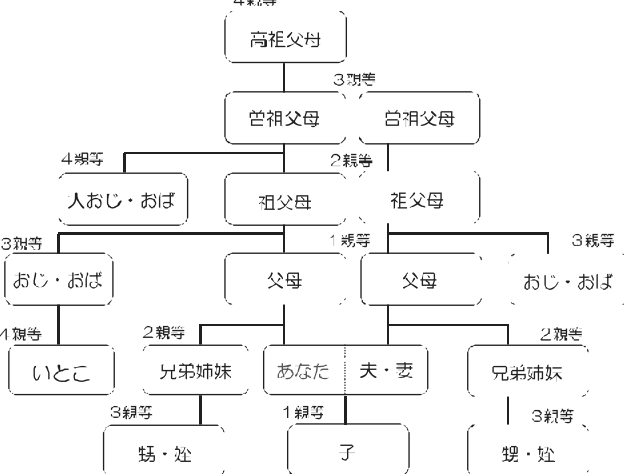
・住所の郵便番号を事前に確認してください。郵便番号入力後、必ず住所検索ボタンを押しください。入力した郵便番号に該当する住所が「住所1」に表示されますので、お住まいの住所を選択してください。「住所1」に表示された住所以降を「住所2」に入力してください。※4ページ住所の入力例を参照してください。

・固定電話と携帯電話を両方所有している場合は、どちらとも入力してください。

機関保証に加入の場合は記入不要

参照図

あなたから見た親族の続柄



機関保証の場合、記入必要

2. 本人以外の連絡先について

(1) その氏名

(1) 漢字（全角漢字）

カナ（全角カナ）

(2) その生年月日

(2) (和暦) 年 月 日生

(3) あなたとの続柄

(3)

(4) その住所

(4) (郵便番号) -

住所 1 (自動入力)

住所 2 (番地以降)

(5) その電話番号

(5) - -

その携帯電話の電話番号

(携帯) - -

C-保証制度で(2)を選択した人に表示されます。

機関保証に加入する人は、あなた（本人）以外の連絡先を入力する必要があります。あなたに誤り、する重要な書類が片かない場合等に、これに入力した連絡先に、あなたの住所・電話番号を照会することがあります。

注意！「本人以外の連絡先」の入力をする前に、必ずその人の承諾を得てください。ここで入力した「本人以外の連絡先」は採用されると返還書に印字されます。万 一返還書約書に記述してもらえないと下痢となり奨学生の資格を失うこととなります。

・住所の郵便番号を事前に確認してください。郵便番号入力後、必ず住所検索ボタンを押してください。入力した郵便番号に該当する住所が「住所 1」に表示されるので、お住まいの住所を選択してください。「住所 1」に表示された住所以降を「住所 2」に入力してください。※左記住所の入力例を参照してください。

・固定電話と携帯電話を両方所有している場合は、どちらとも入力してください。

住所の入力例

(郵便番号) 162 - 9999 ←押下

注意！
表示された住所 一覧の中から、正しい住所を選択してください。

住所 1 (自動入力) 東京都 新宿区 市谷本村町 1 丁目
 東京都 新宿区 市谷本村町 2 丁目
 東京都 新宿区 市谷本村町 3 丁目

住所 2 (番地以降) 99-9 機構ハイツ 505

注意！
※番地以降を入力してください。入力漏れがあると次の画面に進めません。
なお、番地以降のない住所は、住所 2 欄に全角で「」（ピリオド）を入力してください。
※マンション・アパートの名称にローマ数字（Ⅰ・Ⅱ・Ⅲなど）は使用できません。算用数字（1・2・3など）を入力してください。
※住所 2 欄には、住所 1 欄の表示部分を入力しないでください。
上記例の場合、住所 1 欄で「1 丁目」を選択し、住所 2 欄に誤って「1 丁目 99-9 ……」と入力した場合、届出内容は「1 丁目 1 丁目 99-9 ……」となります。

5

【用紙①】スカラネット入力下書き用紙（大学院・法科大学院）

G-奨学金貸与額情報

1. 第一種奨学金を希望する人は次のことに答えてください。

(1) あなたの希望する月額を1つ選択してください。

(1) 修士課程 ○5万円 ○8万8千円

博士課程 ○8万円 ○12万2千円

(2) 第一種奨学金の再貸与を希望しますか。

(2) ○はい ○いいえ

「はい」と答えた人はこれまでに今回申込と同 学種で貸与を受けた

第一種奨学金の奨学生番号を記入してください。

奨学生番号

半角数字

第一種奨学金の再貸与を希望する人は、再貸与の制度を確認し、

同意する場合のみ、申込を行ってください。

☐ 再貸与の制度を表示

☐ 同意します

(注) 制度等を確認するまで、次の画面に進むことはできません。

(3) あなたは「第一種奨学生の地方創生枠」による貸与を希望しますか。

(3) ○はい ○いいえ

(4) あなたは「地方創生枠推薦者」ですか。

(4) ○はい ○いいえ

基金設置団体から「地方創生枠」として推薦された人は、「はい」を選択してください。「はい」を選択すると、所定の番号を入力する画面が表示されます。入力する番号については、別途基金設置団体からお知らせする指示に従ってください。

2. 第二種奨学金を希望する人は次のことに答えてください。

(1) あなたの希望する月額を1つ選択してください。

(1) ○6万円 ○8万円 ○10万円 ○13万円 ○15万円

※貸与月額について確認してください。

「2016年4月」で入力してください。
他の年月を入力している場合は、
事務局で「2016年4月」に変更します。

※入力いただいた「理由」については、学校担当から確認を受ける場合があります。

(2) あなたは毎月分から貸与を希望しますか。

(2) 回数 (1 回) 2015 年 4 月

(注) 奨学生採用後は貸与始期の変更はできません。

3. 入学時特別増額貸与奨学金を希望する人のみ答えてください。

(1) あなたは入学時特別増額貸与奨学金を希望しますか。

1年次に入学した人および編入学の人のみ希望することができます。

(1) ○はい ○いいえ

(2) はいと答えた人は、希望する額を選択してください。

(2) ○10万円 ○20万円 ○30万円 ○40万円 ○50万円

4. 第二種奨学金または入学時特別増額貸与奨学金を希望する人は答えてください。

(1) あなたの希望する利率の算定方法を選択してください。

(1) ○利率算定方式 ○利率見直し方式

貸与月額は「奨学金案内」6 ページを参照してください。

スカラネット入力時は、あなたの情報から半定された月額のみが表示されます。

過去に第一種奨学金を受けたことがある人は「はい」を選択してください。

G-奨学金貸与情報 1. (2) で「はい」と答えた人に表示されます。

学種とは修士課程・博士課程の別をいいます。

「地方創生枠推薦者」とは、地方公共団体と地元産業が協力し、将来の地域産業の担い手となる学生等を応援する取組みとして、基金を設置した地方公共団体（基金設置団体）から推薦された人です。各都道府県において 100 名を上限として推薦されています。基金設置団体から「地方創生枠」としての推薦を受けていない人は、「いいえ」を選択して次に進んでください。

法科大学院の人は

(2) 15 万円の月額を選択した人のみ増額貸与を希望することができます。あなたは増額貸与を希望しますか。
(2) ○4万円 ○7万円 ○希望しない
(3) あなたは毎月分から貸与を希望しますか。と表示されます。

併用貸与を希望した人に表示されます。

併用貸与を希望し、第二種奨学金で最高月額を選択した人に表示されます。

貸与月額が適切であることを確認後、「はい」を選択してください。

春の定期採用に申込みする人は、2016 年 4 月～9 月のいずれかの月を選択してください。
5. 入学時特別増額貸与奨学金を希望する人は、2016 年 4 月を選択してください。

入学時特別増額貸与奨学金は入学した課程において、1 回しか受けることができます。そのためすでに、別の採用の種類で入学時特別増額貸与奨学金を申し込んだことがある場合は、「いいえ」を選んでください。編入学の人で入学時特別増額貸与奨学金を希望する場合は、「いいえ」を選択して学校へ申し出てください。

返還時の金利の取扱いを選択する項目です。詳しくは「奨学金案内」22 ページを参照してください。

入学時特別増額貸与奨学金を希望する場合は、下記のどちらかにあてはまる必要があります。
(1) 「I- あなたの所得情報」年収金額が120万円以下であること
(2) 上記の金額が120万円以上であれば、日本政策金融公庫の「国の教育ローン」を申請したが利用できなかったという申請書(所定様式)が必要です。
「奨学金案内」22 頁および日本学生支援機構ホームページで確認のこと

5/8

Hーあなたの履歴情報

1. あなたの最終学歴を記入してください。

1. 学籍（半角数字1桁） 2016 年 3 月 立命館大学 卒業または退学

2. あなたはこれまでF木学生支援機構あるいは日本育英会の奨学会の貸与を受けたことがありますか。

2. はい いいえ

「はい」と答えた人はその時の奨学生番号を記入してください。

※貸与を受けた奨学会が複数ある場合は、「追加」ボタンを押して、すべての奨学生番号を記入してください。

※奨学生番号の記入を取り消す場合は、「削除」ボタンを押してください。

奨学生番号 1 削除 607 64 999999 追加

半角数字	例	奨学生番号	1	削除	607	64	999999	追加
		奨学生番号	2	削除	64	68	999999	追加
		奨学生番号	3	削除	805	61	999999	追加
		奨学生番号	4	削除	810	62	999999	追加
		奨学生番号	5	削除				追加

※第二種奨学金の貸与について確認してください。

あなたは、これまでに同一の学校区分で2回以上、第二種奨学金の貸与を受けています。

日本学生支援機構の規定により、これ以上第二種奨学金を申し込むことができない場合や借りられる期間が制限される場合があります。

☐ 確認しました

「はい」と答えた人は必ず奨学生番号を入力してください。この欄には貸与が終了したもののみ入力し、現在貸与中のものは、Eー奨学金申込情報に入力してください。

Hーあなたの履歴情報 ?で「はい」と答えた人に表示されます。

複数ある場合は「追加」ボタンを押してすべての奨学生番号を記入してください。

同一の学校区分で2回以上第二種奨学金の貸与を受けている人に表示されます。

6/8

I-あなたの所得情報

1. あなたの収入について該当する項目を記入してください。

(1) 定職・アルバイトについて該当する項目を記入してください。

	勤務先	職業	収入金額（年額・税込）		就業時間 本年見込
			前年	／本年見込	
定職			万円	万円	
			万円	万円	
アルバイト			万円	万円	週当たり 時間
			万円	万円	時間
			万円	万円	時間
父母等からの給付額			万円	万円	
奨学金（現在申込中のものは除く）			万円	万円	
その他の収入（内容）（全角20文字以内）			万円	万円	

I-あなたの所得情報については、「奨学金案内」14～16ページを参照のうえ入力してください。

(1) 基本的に前年の収入のみを入力してください。ただし本年見込の収入金額が、前年に対して変動する場合に限り、前年の収入に加えて本年見込の収入金額を入力してください。

○前年の収入金額と本年見込の収入金額とで増減がある場合は、本年見込の収入金額で送ります。

※緊急採用・応急採用の申込みをする人は、前年欄に家計急変前の収入金額を、本年見込欄に家計急変後の収入金額（年収見込）を入力してください。

預貯金の取り崩し等が該当します。

年収合計額が収入基準額（「奨学金案内」p.7参照）を超過する場合は、出願できません。

(2) 定職又は週21時間以上のアルバイトに従事している人のみ記入してください。

(a) 退職・休職もしくはアルバイトの週当たり就業時間を21時間未満に減少する意思がありますか。

(a) ○あります ○ありません

(b) 「あり」と答えた人はその予定時期を記入してください。

(b) 西暦（4桁） 年 月 日

(3) 配偶者のいる人はその氏名及び年齢を記入してください。

姓 名

(3) 氏名

年齢 歳

(4) 配偶者の収入状況（定職収入のみ）を記入してください。

	勤務先	職業	収入金額（年額・税込）	
			前年	／本年見込
給与所得の場合			万円	万円
給与所得以外の場合			万円	万円

給与所得の場合は、源泉徴収票の「支払金額」を入力してください。

給与所得以外の場合は、確定申告書の「所得金額」を入力してください。

2. あなたの被災情報について記入してください。

災害・震災に被災したことがある人で、被災した災害・震災が選択版の中に含まれている場合は該当のものを選択してください。

☐ ▼

フルダウソから該当の災害を選択してください。

※「東日本大震災」を選択できる方は、第一種奨学金を希望した方で、社団法人の提出により、機軸の基準に該当する被災者と認められる方に限ります。そのため「東日本大震災」を選択する前に、まずは学校へ相談してください（被災者と認められない場合、「東日本大震災」は選択できません）。

原則として地方公共団体が作成する東日本大震災による罹災証明書が提出できる方です。（本人・父母等）事務局にご相談ください。

1. あなたの研究題目（研究分野）を記入してください。（全角50字以内）（25×2）

[illegible]

2. あなたの大学院進学のための目的と研究計画を記入してください。(全角400字以内) (25×10)

「半角英数字」・「半角カナ文字」は使用できません。
数字・記号を含め、全角文字で入力してください。

3. あなたのこれまでの研究内容（指出論文・紀要・学術雑誌等の発表論文等）について記入してください。

ただし、修一・博士前期課程1年および博士医・歯・獣医・薬学課程1年は記入の必要がありません。

(全角400字以内) (25×16)



書類提出時には、
「J - あなたの研究情報」・「K - 家庭事情情報」
の記入は必須ではありません。

ただし、書類出願後のスカラネット入力時には、入力の必要がありますので、入力内容を準備しておいてください。
(考えながらの入力はタイムアップし、最初からの入力となる場合があります。)

1. 奨学金を希望するに至った家庭事情や、特に説明を要することを記入してください。

- 注) 緊急・非常採用の場合はできるだけ具体的に記入してください。

(三角200字以内) (25×8)

大項目に半角英数字や半角カナ文字
 は使用できません。
 数式・記号を含め全角文字を入力し
 てください。
 また全角文字で入力しても、以下表
 の文字は使用できません。近辺類似
 の半角漢字等を使用してください。
 表に使用できない文字

'	"			、	Σ	-	f	∠	
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)
i	ii	iii	iv	v	vi	vii	viii	ix	x
cc	cm	k _g	KK	kr	m ²	mg	mm	lks	Ta.
フ	リ	ズ	ル	ア	ン	ル	ズ	ル	ド
ガ	ル	ト	ギ	ル	シ	ミ	サ	知	得
ウ	ツ	セ	レ	ロ	ホ	バ	マ		

「研究課題三」が未定の場合、手がけてみたいと考えている専門分野を大別し、その概要を入力してください。

専門職大学院（法科大学院を含む）
の1年の人も入力不要です。

注意！口座情報に間違いがあると、奨学金の初回振込が大幅に遅れることがあります。

奨学金の貸与を継続して受けるためには、スカラネット・パーソナルへの登録が必須であり、登録には、振込口座情報が必要です。通帳のコピーを本紙に貼付しておくことをお勧めします。

8/8

Lー奨学金振込口座情報

1. 奨学金を振り込む金融機関を選択してください。 1. (銀行等) ゆうちょ銀行

【銀行等を選択した場合】

金融機関名および支店名を選択してください。

(1) 右のボタンを押して金融機関名の読みの先頭1文字を選択してください。 (1)

(2) 金融機関名を選択してください。 (2)

(3) 右のボタンを押して支店名の読みの先頭1文字を選択してください。 (3)

(4) 支店名を選択してください。 (4)

2. 現金通帳等で確認後、口座番号を入力してください。

2. 普通（総合）口座

確認のため、再度口座番号を入力してください。

確認用

3. 口座名義人を入力してください。

半角数字

(口座名義人は本人に限ります)

姓

名

3. 口座名義人（全角カナ）

【ゆうちょ銀行を選択した場合】

2. 貯金通帳等で確認後、口座の記号・番号を入力してください。

2. 記号 番号 -

確認のため、再度口座の記号・番号を入力してください。

確認用

3. 口座名義人を入力してください。

半角数字

(口座名義人は本人に限ります)

姓

名

3. 口座名義人（全角カナ）

口座名義人欄の入力について

※姓と名でそれぞれ15文字まで入力できます。

※姓が15文字以上ある人は、15文字まで姓に入力し、16文字以降は名に入力してください。

※ミドルネームがある人は、名の欄に「ミドルネーム」と「名前」をスペースなしで入力してください。

口座名義は、申込者（学生）本人の名義の普通預金口座です。住民票の氏名と同一が確認し、異なる場合は当該金融機関で適宜手続き（氏名変更等）をおこなってください。

※ 通帳コピーの貼付・提出方法については、
学校の指示に従ってください。

チェック 奨学金を受け取れる口座は、下記6点の確認が必要です！	
①□	学生本人の預・貯金口座ですか。
②□	銀行等の普通預金または、ゆうちょ銀行の通常貯金口座ですか。
③□	誓約欄と通帳の名前（カナ）が同じですか。
④□	支店名と支店コード（3ケタ）は正しいですか。※1
⑤□	この通帳は、1年以内に記帳できましたか。（＝休眠口座になっていない）
⑥□	信託銀行、農協、外資系銀行、新生銀行、あおぞら銀行、新銀行東京、ネットバンク、コンビニ銀行等は、振込みできません。※2

※1 3ヶ月以内に新設の支店は選択できない場合があります。

※2 一部の信用組合は、振込みできません。

金融機関

支店
(支店コード 3ケタ)

口座番号

名前

記号

番号

名前

この番号では、
振込みできません

■銀行等

■ゆうちょ銀行

✗

この口座を他金融機関からの振込の受取口座として利用される際は
次の内容をご指定ください
【店名】一九八（読み イチキユウハチ）
【店番】198【預金種目】普通預金【口座番号】0123456

貼り付け【通帳の見開きの1ページ目などのコピー（A4サイズ）】

「緊急・応急採用情報」

※「緊急・応急採用情報」を選択してください。

(注) (5)～(9)、(10)～(12)までは各項目により増し、減額または収入が増減したため。

(13)は家計支拂からの補助を受け、本人収入のみで勉強している場合のみ。

○ (1) 家計支拂者が会社倒産により解雇または早退退職したため。

○ (2) 家計支拂者が死したため。

○ (3) 家計支拂者が解雇したため。

○ (4) 家計支拂者が破産したため。

○ (5) 病気

○ (6) 事故

○ (7) 会社倒産

○ (8) 経営不振

○ (9) その他家計支拂者の給与収入が減少したと等によるため。

○ (10) 火災

○ (11) 風水害

○ (12) 震災

○ (13) 災害救助適用者であるため。

○ (14) 学校廃止

○ (15) 本人の収入減少及び支出増大に伴う経済困難

2. 緊急・応急採用の事由が起きた年月を記入してください。

2. 西暦（1桁） 年 月

3. 緊急採用（第一種）奨学金を申込みのみ、希望する貸与始期を記入してください。

3. 西暦（4桁） 年 月

4. 家計異常該当事由を選択してください。

○ (1) 今後1年間の所得金額が収入基進額以下になるため。

○ (2) 年間の支出金額が増し、増え又は収入金額が減少、減少したため。
(年間の支出金額が増し、増加した人はA欄を記入してください。)

○ (3) その他上記以外の緊急・応急事由により就学継続が困難のため。

※、これより以下特別に支出した額、またはこれから特別に支出が見込まれる額を記入してください。

(家庭・家計復興費、要援費等)

（例：台風による家屋の被害）
これまで 万円 万円
今後 万円 万円
（※：台風の被害は、
今後1年以内）

(注)
この情報欄は、入学案内の「K-家庭事情情報」欄の後に表示されます。
緊急・応急採用の申込者のみ記入してください。

貸与始期は、家計急変事由が生じた年月（申込みから12か月以内。入学した月を年度として溯及可）以降を選択してください。
休学、留年（休学等の学籍異動のため同一学年を2年連続で履修している人を除く）、留学に相当する間を貸与始期にすることはできません。

上記1.（家計急変の事由）で(1)～(4)、(7)～(9)を選択した人は(1)～(4)を選択してください。(5)～(6)、(10)～(12)を選択した人は(2)を選択し、A欄を記入してください。(13)～(15)を選択した人は(3)を選択し、A欄を記入してください。

病気・事故・火災・風水害・震災により生命・損害保険等を受けてもなお、支出が著しく増大した等を事出とする場合、学校の指示に従い認定を受け、支出事由を明らかにしたうえで、これまでの費計とこれからの支出見込額を入力してください。

記入内容を点検しましょう！

- ☐ 氏名は本名で記入しましたか？
- ☐ 住所・電話番号を間違いなく正確に記入しましたか？
- ☐ 収入金額について、該当する欄に該当する数字を記入できていますか？
- ☐ 口座番号を正確に記入しましたか？

書類出願時は、記入済スカラネット入力下書き用紙を全ページコピーの上、原紙とコピーの両方を提出してください。
(出願時に記載内容を確認後、原紙返却→入力)